



2019年11月13日

各位

会社名 株式会社マツオカコーポレーション
代表者名 代表取締役社長CEO 松岡 典之
(コード番号: 3611 東証市場第一部)
問合せ先 経営企画部 企画・IR課 深川 道宏
(TEL. 03-5652-8895)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、2019年8月9日の2020年3月期第1四半期決算発表時に開示した2020年3月期(2019年4月1日~2020年3月31日)の通期連結業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2020年3月期通期連結業績予想数値の修正(2019年4月1日~2020年3月31日)

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益 (円 銭)
前回発表予想 (A)	64,000	3,500	3,300	2,100	210.07
今回修正予想 (B)	57,000	2,700	3,000	2,000	199.51
増減額 (B-A)	△7,000	△800	△300	△100	—
増減率 (%)	△10.9	△22.9	△9.1	△4.8	—
(ご参考) 前期実績 (2019年3月期)	63,402	3,361	3,248	3,387	339.64

2. 修正の理由

売上高については、アパレル業界の在庫調整や天候不順の影響で想定よりオーダーが伸びず、前回発表予想を下回る見込みであります。

営業利益については、オーダー不足に起因した一部工場の採算悪化の他、実勢為替レートが想定為替レート(1ドル=105円)より円安に推移している結果、仕入コストの増加が見込まれることから、前回発表予想を下回る見込みであります。

経常利益は、上記の円安による仕入コストの増加が為替予約によるヘッジ効果により概ね相殺されるものの、オーダー不足の影響により、前回発表予想を下回る見込みであります。

また、親会社株主に帰属する当期純利益についても、法人税等の税金費用が減少するものの、前回発表予想を下回る見込みであります。

以上